

# 貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,608,565	14,269,556	△ 660,991
未収金	143,147	95,251	47,896
棚卸資産	10,280,340	9,110,866	1,169,474
前払費用	204,465	231,169	△ 26,704
流動資産合計	24,236,517	23,706,842	529,675
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	27,236,517	26,706,842	529,675
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	7,000,000	7,000,000	0
未払金	1,642,274	2,500,070	△ 857,796
前受金	664,000	323,800	340,200
預り金	954,888	612,346	342,542
流動負債合計	10,261,162	10,436,216	△ 175,054
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,914,000	1,446,000	468,000
固定負債合計	1,914,000	1,446,000	468,000
負債合計	12,175,162	11,882,216	292,946
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	12,061,355	11,824,626	236,729
一般正味財産合計	12,061,355	11,824,626	236,729
正味財産合計	15,061,355	14,824,626	236,729
負債及び正味財産合計	27,236,517	26,706,842	529,675

# 正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,082	5,082	0
基本財産受取利息	5,082	5,082	0
事業収益	146,641,040	146,328,428	312,612
旅券発給支援に関する事業収益	146,641,040	146,328,428	312,612
受取補助金等	34,000,000	32,704,148	1,295,852
受取地方公共団体補助金	34,000,000	32,704,148	1,295,852
受取負担金	2,516,372	4,329,581	△ 1,813,209
受取負担金	2,516,372	4,329,581	△ 1,813,209
受取会費	500,000	530,000	△ 30,000
賛助会員受取会費	500,000	530,000	△ 30,000
雑収益	14,568	238	14,330
受取利息	206	238	△ 32
雑収益	14,362	0	14,362
経常収益計	183,677,062	183,897,477	△ 220,415
(2) 経常費用			
事業費	168,467,128	166,115,812	2,351,316
国際交流事業費	22,785,958	22,810,337	△ 24,379
国際交流人件費(職員・臨時職員)	16,607,874	14,342,041	2,265,833
国際交流事業費	6,178,084	8,468,296	△ 2,290,212
旅券発給支援に関する事業費	145,681,170	143,305,475	2,375,695
管理費	14,973,205	14,223,392	749,813
人件費	9,219,010	8,751,950	467,060
本部運営費	5,754,195	5,471,442	282,753
経常費用計	183,440,333	180,339,204	3,101,129
評価損益等調整前当期経常増減額	236,729	3,558,273	△ 3,321,544
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	236,729	3,558,273	△ 3,321,544
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	236,729	3,558,273	△ 3,321,544
一般正味財産期首残高	11,824,626	8,266,353	3,558,273
一般正味財産期末残高	12,061,355	11,824,626	236,729
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	15,061,355	14,824,626	236,729

# 正味財産増減計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	5,082	0	5,082
基本財産受取利息	0	0	5,082	0	5,082
事業収益	0	146,641,040	0	0	146,641,040
旅券発給支援に関する事業収益	0	146,641,040	0	0	146,641,040
受取補助金等	19,663,400	0	14,336,600	0	34,000,000
受取地方公共団体補助金	19,663,400	0	14,336,600	0	34,000,000
受取負担金	2,516,372	0	0	0	2,516,372
受取負担金	2,516,372	0	0	0	2,516,372
受取会費	0	0	500,000	0	500,000
賛助会員受取会費	0	0	500,000	0	500,000
雑収益	0	45	14,523	0	14,568
受取利息	0	45	161	0	206
経常収益計	22,179,772	146,641,085	14,856,205	0	183,677,062
(2) 経常費用					
事業費	22,785,958	145,681,170	0	0	168,467,128
国際交流事業費	22,785,958	0	0	0	22,785,958
国際交流人件費(職員・臨時職員)	16,607,874	0	0	0	16,607,874
国際交流事業費	6,178,084	0	0	0	6,178,084
旅券発給支援に関する事業費	0	145,681,170	0	0	145,681,170
管理費	0	0	14,973,205	0	14,973,205
人件費	0	0	9,219,010	0	9,219,010
本部運営費	0	0	5,754,195	0	5,754,195
経常費用計	22,785,958	145,681,170	14,973,205	0	183,440,333
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 606,186	959,915	△ 117,000	0	236,729
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 606,186	959,915	△ 117,000	0	236,729
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	606,186	△ 723,186	117,000	0	0
当期一般正味財産増減額	0	236,729	0	0	236,729
一般正味財産期首残高	0	8,742,868	3,081,758	0	11,824,626
一般正味財産期末残高	0	8,979,597	3,081,758	0	12,061,355
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	0	8,979,597	6,081,758	0	15,061,355

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっている。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
小計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	-
特定資産				
小計	0	(-)	(-)	(-)
合計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	(-)

### 4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。 (単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
地方債			
平成25年度第2回大好きいばらき県民債	3,000,000	-	-
合計	3,000,000	-	-

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。 (単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
一般財団法人つくば市国際交流協会補助金	つくば市	-	34,000,000	34,000,000	-	-
合計		-	34,000,000	34,000,000	-	

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券	3,000,000	-	-	3,000,000
	基本財産計	3,000,000	-	-	3,000,000
特定資産					
	特定資産計	-	-	-	-

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,446,000	468,000	0	0	1,914,000

# 財産目録

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手元保管 普通預金 常陽銀行 常陽銀行 常陽銀行 常陽銀行 常陽銀行	運転資金として	535,212
			運転資金として	13,073,353
			公益事業の運転資金として	2,952,492
			旅券発給支援事業の運転資金として	6,217,598
			管理事業の運転資金として	953,664
			預り金用として	1,035,555
			退職給付引当金用として	1,914,044
			3月分売りさばき手数料他	143,147
			印紙・証紙在庫	10,280,340
	未収金 棚卸資産 前払費用			204,465
流動資産合計				24,236,517
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	大好きいばらき 県民債	基本財産運用益はつくば市国際交流 協会事業の財源として使用	3,000,000
固定資産合計				3,000,000
資産合計				27,236,517
(流動負債)				
短期借入金 未払金 前受金 預り金 源泉所得税 ほか所得税 源泉市県民税 社会保険	常陽銀行		旅券旅券発給支援事業の運転資金として	7,000,000
			3月分賃金ほか	1,642,274
			講座受講料ほか	664,000
				954,888
			源泉所得税	23,870
			職員、臨時職員分	89,134
			源泉市県民税	389,819
			職員、臨時職員分	452,065
流動負債合計				10,261,162
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,914,000
固定負債合計				1,914,000
負債合計				12,175,162
正味財産				15,061,355

# 収支計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	5,000	5,082	△ 82
基本財産利息収入	5,000	5,082	△ 82
事業収入	150,360,000	146,641,040	3,718,960
旅券発給支援に関する事業収入	150,360,000	146,641,040	3,718,960
補助金等収入	34,000,000	34,000,000	0
地方公共団体補助金収入	34,000,000	34,000,000	0
負担金収入	2,571,000	2,516,372	54,628
受取負担金収入	2,571,000	2,516,372	54,628
会費収入	970,000	500,000	470,000
賛助会員会費収入	970,000	500,000	470,000
雑収入	16,000	14,568	1,432
受取利息収入	6,000	206	5,794
雑収入	10,000	14,362	△ 4,362
事業活動収入計	187,922,000	183,677,062	4,244,938
2. 事業活動支出			
事業費支出	171,190,000	168,116,128	3,073,872
国際交流事業費支出	23,201,000	22,434,958	766,042
旅券発給支援に関する事業費支出	147,989,000	145,681,170	2,307,830
管理費支出	15,121,000	14,856,205	264,795
人件費支出	8,963,000	9,102,010	△ 139,010
本部運営費支出	6,158,000	5,754,195	403,805
事業活動支出計	186,311,000	182,972,333	3,338,667
事業活動収支差額	1,611,000	704,729	906,271
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	468,000	0	468,000
退職給付引当資産取得支出	468,000	0	468,000
投資活動支出計	468,000	0	468,000
投資活動収支差額	△ 468,000	0	△ 468,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	1,000,000	0	1,000,000
短期借入金返済支出	1,000,000	0	1,000,000
財務活動支出計	1,000,000	0	1,000,000
財務活動収支差額	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
当期収支差額	143,000	704,729	△ 561,729
前期繰越収支差額	20,271,000	20,270,626	374
次期繰越収支差額	20,414,000	20,975,355	△ 561,355

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、棚卸資産、前払費用、未払金、前受金及び預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	14,269,556	13,608,565
未収金	95,251	143,147
棚卸資産	9,110,866	10,280,340
前払費用	231,169	204,465
合計	23,706,842	24,236,517
未払金	2,500,070	1,642,274
前受金	323,800	664,000
預り金	612,346	954,888
合計	3,436,216	3,261,162
次期繰越収支差額	20,270,626	20,975,355



平成 30 年 5 月 18 日

一般財団法人つくば市国際交流協会  
理事長 小玉 喜三郎 様

一般財団法人つくば市国際交流協会

監事 渡 會 光 克 

一般財団法人つくば市国際交流協会

監事 板 倉 亨 一 

私たち監事は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を読覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上